

ルーブリックの次世代バックアップ

エンタープライズにおける新たなレベルのデータ保護

ルーブリックは、物理、仮想、クラウド環境に対するバックアップおよびリカバリを含む次世代のデータ保護をもたらします。ルーブリックのデータ保護プラットフォームは、単なるバックアップやリカバリの機能による優れたRTOを実現するだけでなく、データのオーケストレーション、カタログ管理、ストレージ内の重複排除などの機能を、必要な際にはリニアに拡張可能なプラグアンド・プレイ方式のアプライアンスに統合し提供いたします。

また、オンデマンド型でスケールアウトに対応したソフトウェア・ファブリックにより、今までの物理マシンや仮想マシンのデータ保護を必要に応じて容易にクラウドへ拡張することも可能で、今までのバックアップ・ソフトウェアでは決して実現できない高いスケラビリティを誇ります。

運用面では、ルーブリックの管理ツールによりシステム環境全体を自動的に把握することで、バックアップ・ポリシーの適用を自動化できるようになり、バックアップ・ジョブの管理に費やされる無駄な時間を大幅に削減し管理者の負荷を大幅に低減します。万が一の際のデータのリストアに伴うファイル検索では、インターネットの検索と同様の簡単なオペレーションで短時間に必要なファイルの発見、復旧が可能になります。ルーブリックではAPIを優先したアーキテクチャを提供しており、RESTful APIにフルに対応したHTML 5ベースのユーザー・インターフェースによる優れた管理機能の数々を提供しています。ルーブリックの製品は、特定ベンダーの製品に強く依存することなく利用できるよう設計されているので、あらゆる種類の最新のデータセンター・アプリケーションやテクノロジーを利用した場合でも、容易に連携を図ることができます。



容易な導入

導入後すぐにインフラストラクチャ全体を自動認識します。



簡単な拡張

小規模な導入でスタートし、そのまま拡張を行います。



TCOの削減

一般的な同等製品と比較した場合、実質的なコストを30~50%削減できます。

データ保護機能

- フラッシュ用に最適化されたデータへの対応と取り込み: 業務や高速トランザクション処理を行うためのアプリケーションへの影響を最小限に抑えながら、大容量のデータを高速に取り込むことができます。
- スケールアウト型の重複排除機能: グローバルな重複排除機能によって、あらゆる規模のクラスタに対してストレージ効率を最大化します。
- アプリケーションを認識したスナップショット: Microsoft Exchange、SharePoint、SQL Server、Active DirectoryおよびOracle RDBMSに対して、アプリケーションの状態を正しく理解した状態でのスナップショット取得が可能です。
- 包括的な暗号化: FIPS認定済みのハードウェアまたはソフトウェアベース暗号化によって、データを確実に保護します。オンプレミスやクラウド上に保存されているデータや、転送中のデータに関するセキュアな保護が可能となります。

管理機能

- ポリシーベースの管理: スナップショット取得の頻度、保存期間、そして保存場所を設定するだけで、VMやアプリケーション、データベースに対してワンクリックでSLAポリシーを適用することが可能です。
- 統合コンソール: HTML-5をベースにした非常に使いやすくレスポンスに優れた単一の管理コンソールを利用し、すべての管理を行います。
- コンプライアンス・レポートとアラート: SLAの遵守状況、バックアップタスク、そしてシステム・キャパシティをトラッキングすることでトラブル対応が必要な箇所を素早く特定することができます。
- インテリジェントなログ管理: 完全な自動化、ポリシーベースのログ・バックアップと管理によって、データベースのポイント・イン・タイム(特定時点指定)でのリカバリが可能です。

- カスタマイズ可能な分析機能: Rubrik Envisionを使って、独自のレポートを作成および共有し、インフラストラクチャを網羅したうえでプラットフォームの分析を行います。またデータを可視化することにより、現状を正しく把握し、今後の対策に役立てることが可能です。
- クラウドソリューション: DRや検証/開発に向け、アプリケーションをクラウド上でインスタンス化することができます。ソフトウェア・インスタンスとしてルーブリックを導入することで、クラウド・ネイティブおよびハイブリッドクラウドのアプリケーション管理が可能です。

リカバリ機能

- インスタント・リカバリ: VMとSQLデータベースをルーブリックから直接マウントし、瞬時にリカバリすることが可能です。
- グローバルなリアルタイム検索: 自動入力候補機能によって、全てのスナップショットを横断する形で素早くファイルを検索することができます。
- ポイント・イン・タイムリカバリ: 必要となるポイント・イン・タイムスナップショットのリカバリを行い、トランザクション・ログを適用することで、SQLデータベースを希望する特定時点の状態に戻すことができます。
- オブジェクト単位のリカバリ: データベースのロールバックやリストアを行う必要なく、オブジェクト単位でMicrosoft環境(MS SQLのテーブル、メールボックス、MS ExchangeのEメール、MS Sharepointのオブジェクトやサイトなど)をリストアすることができます。
- RBACを使用したエンドユーザーによるリストア: データが存在する場所に関係なく、プラットフォーム単位でセルフサービス・ユーザーに対して、きめ細かなアクセス権限を設定することが可能です。

利用プラットフォームや、利用する場所にかかわらず簡単にアプリケーションを管理



VMware vSphere、Nutanix AHVおよびMicrosoft Hyper-V:ポリシーベースのSLAエンジンを使って、使用中のハイパーバイザーの仮想環境を管理することができます。ルーブリックから直接VMをマウントするため、即座にVMをリカバリできます。



物理Microsoft SQL Servers:ルーブリックから直接SQLレプリカをマウントすることで、RTOに要する時間をきわめてゼロに近づけることを可能にします。アプリケーション・コンシステント、永続増分データ管理、インテリジェントなログ管理機能によるポイント・イン・タイムなリカバリが可能です。



Oracle、Linux、WindowsおよびNAS:ポリシーによるコントロールと永続増分データ管理によって、Oracle、Linux、Windows、NASを容易に管理することができます。グローバル予測検索機能によって、クラウドを横断する形で素早くファイルを検索できます。



リモート・オフィスおよびブランチ・オフィス:ソフトウェア・アプライアンスであるRubrik Edgeによって、バックアップやリカバリ機能を小規模環境まで拡張することができます。また容易な管理機能によって、リモート・オフィスやブランチ・オフィスのデータに関する完全な保護が可能となります。



クラウド上のルーブリック・ソフトウェア:クラウド・ネイティブおよびハイブリッド環境でのアプリケーション管理が可能です。クラウド上でアプリケーションを稼働させることで、DRや開発・検証などに必要なシステム環境を高いコスト効果で実装することができます。

”システムの導入が非常に容易なため、保護に必要となるSLAポリシーの策定など、本来注力すべきことに十分な時間を使えるようになりました。”



Driscoll's シニアシステムエンジニア
Nathan Bach氏

”ルーブリックによってプロセスを単純化し、より効率的で確実なデータの保護が可能となりました。これら全てが、当社をテクノロジー・イノベーションの最前線に立たせてくれているのです。”



JLL 最高テクノロジー責任者
Joe Ryan氏

製品デモをぜひご覧ください。

お客様のご希望に応じて、製品説明や製品デモを行います。ご希望の方は、japan-info@rubrik.com までお問い合わせください。詳細については、www.rubrik.com をご覧ください。Twitterは @rubrikinc でフォローいただけます。

サポート対象環境

マネージド環境

- 仮想化:VMware vSphere 5.1, 5.5, 6.0, 6.5(VMwareがサポートする全てのオペレーティング・システムとアプリケーション上でVMを稼働させることが可能)、Microsoft Hyper-V 2008R2+(コネクタ経由)、2016+(WMIおよびRCTを使用したネイティブなサポート)、Nutanix AHV 5.1+
- ストレージ・プロトコル:NFS、iSCSIおよびAHV、ESXiまたはHyper-Vがサポートする内部および外部のローカル・ストレージ・デバイス
- ネットワーク・アタッチ・ストレージ(NAS):SMBおよびNFSをサポート
- Pure Storage:4.0以降の全てのPurity FlashArray OE

OSおよびアプリケーション

- 物理および仮想Linux RHEL 5/6/7、CentOS 5/6/7、Oracle Linux 5/6/7、Debian Linux 8+、SUSE 11 SP4
- 物理および仮想Windows 2008 R2、Windows 2012および2012 R2、Windows 2016
- Windows 2008 R2/2012/2012 R2/2016上で稼働する物理および仮想Microsoft SQL Server 2008/2008 R2/2012/2014/2016

- Oracle Database 12c R1 (12.1.0)、11g R2 (11.2.0) および10g R2 - ASMおよびRACをサポート

- アプリケーション・ウェアなバックアップとリカバリについては、Microsoft Windows 2012/2008 R2、Microsoft Exchange Server 2010/2013、Microsoft SharePoint 2013、Microsoft SQL Server 2008/2008 R2/2012/2014、Windows Server 2012/2008 R2のMicrosoft Active Directoryに対するMicrosoft VSS連携によって実現できます

アーカイブ・ロケーション

- パブリック・クラウド:Amazon Web Services S3、S3-IA、S3-RRS および Glacier、Microsoft Azure Blob Storage LRS、ZRS および GRS、Google Cloud Platform Nearline、Coldline、マルチリージョンおよびリージョン。AWSおよびAzureのGovernment Cloudオプションを含む
- プライベートクラウド (S3 Object Store):Basho Riak、Cleversafe、Cloudian、EMC ECS、Hitachi Content Platform、IIJ GIO、Red Hat Ceph、Scality
- NFS:全てのNFS v3準拠のターゲット
- テープ:全ての主要テープ・ベンダー製品



ルーブリック・ジャパン株式会社
〒100-0004
東京都千代田区大手町1丁目9-2
大手町ファイナンシャルシティ グランキューブ3F
Global Business Hub Tokyo

お問い合わせ先
japan-info@rubrik.com
03-4243-6371

ルーブリックは、インスタント・アプリケーション・アベイラビリティにより、ハイブリッド・クラウド環境における確実なリカバリやデータ検索、そしてクラウド化への対応が可能となります。市場をリードするCloud Data Managementプラットフォームは、わずか数秒でセルフサービスによるアクセスや、自動的な保護ポリシーの適用、大規模なアプリケーションデータの検索や分析、さらにはランサムウェアからのリカバリなどを実現し、エンタープライズ環境におけるデータ保護やアプリケーションのさらなる活用をもたらします。

RubrikはRubrik, Inc.の登録商標です。本ドキュメント中に記載された会社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。

©2018 Rubrik, Inc. All rights reserved.

20180412_v1